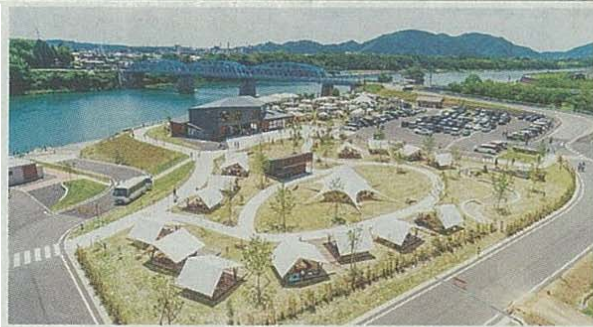


【オリコンサルがデザイン かわまち大賞に美濃加茂地区選定】

かわまち大賞に
美濃加茂地区選定

オリコンサルがデザイン

国土交通省の「2019年度かわまち大賞」に、オリエンタルコンサルタンツがデザインを担当したリバーパーク美濃加茂Ⅱ写真Ⅱを中心とした「美濃加茂地区かわまちづくり」が選ばれた。20日に同省で表彰式が開かれる。リバーパークパーク美濃加茂は、岐阜県美濃加茂市が木曾川の河畔沿いと市街地を結びつけた「かわまちづくり事業」として、木曾川の利活用を検討し、かわとまちを結び



つけ回遊性を良くして地域の発展を目指した。具体的には

木曾川の自然を保全しつつ、利用者が水辺に親しむ場であるとともに、まちを散策する際の拠点として位置付け、「人と人、人と自然が交わる多世代・多文化交流拠点」を設計コンセプトとした。

オリエンタルコンサルタンツは、事業計画から設計、現場監理までを担当。木曾川沿いの豊かな自然環境の中で、建築とランドスケープが一体となったデザインを行い、カフェ、バーベキュー、ラフテイング、体験学習など、さまざまなアクティビティが行える特徴的な公園としている。

18年には公園と建築がグッドデザイン賞も受賞している。

かわまち大賞は、河川空間を活用し、地域のにぎわいを創出した、他の模範となる先進的な取り組みを国土交通大臣が表彰し、その取り組みを全国に周知するもの。審査では若者、デザイナー、市民団体など多様な関係者のつながり、地域の歴史文化とのつながり、指定管理者による他地区のノウハウの導入といった連携性や創造性に富んだ事業運営が評価された。推進主体は美濃加茂市かわまちづくり協議会など。